

令和元年 第8回

## 厚真町教育委員会会議録

### 1 開会

令和元年6月27日(木) 午後2時30分

### 2 閉会

令和元年6月27日(木) 午後5時23分

### 3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 佐藤 泰夫 伴 俊行 長門 茂明 金光 えり

### 4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 當田 美範 生涯学習課参事 宮下 桂

【書記】学校教育G主幹 田中 紀嘉

### 5 会議録署名委員の指名

( 長門 茂明 )

( 金光 えり )

### 6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 第2回厚真町議会定例会 (資料2)

- ・一般質問
- ・厚真町学校給食センター条例の一部改正について
- ・令和元年度一般会計補正予算

#### 【質疑】

伴委員 : 運営委員の現行のものがなくなり、新しい運営委員で行うのか。

當田課長 : もともと3つの委員会で会議等を開いていたものを合理的にした。

遠藤教育長 : 新しい25人の中で行っていくのか。個別に細かく議論しなければいけない時は、従来のメンバーで行うが基本的には、この25人の中で3つの案件を協議していく。

## 7 所管報告

### 学校教育グループ

- (1) 厚真町英語教育推進委員会第2回連携部会（6月21日開催）について（資料3）
- (2) 第1回厚真町学力向上推進委員会（6月13日開催）について（資料4）
- (3) 第3回厚真町小中一貫教育推進委員会（6月13日開催）について（資料5）
- (4) 中学生海外派遣研修事業生徒・保護者・引率者合同説明会（6月12日開催）について（資料6）
- (5) 北海道厚真高等学校教育振興会総会（6月11日開催）について（資料7）
- (6) 6月の校長会議・教頭会議について（資料8）
- (7) 厚真町学校教職員セーフティラリー2019の実施について（資料9）
- (8) 厚真町教育フォーラムの開催について（資料10）
- (9) イングリッシュキャンプの実施について（資料11）
- (10) 6月7日、とまこまい広域農協からジャガイモ30Kgが学校給食センターに寄贈され、ポテトサラダとして提供されました。

### 【質疑】

- 伴委員 : 英語教育推進委員会の有識者の助言等について教えてほしい
- 当田課長 : 後ほど資料として提供いたします。
- 伴委員 : 厚真高校の入学者減少の要因はなにか。
- 当田課長 : 東胆振全体として減少している。また、胆振東部地震の影響は非常に大きい。
- 伴委員 : 厚真高校への補助に関して、今年度何か新しい取り組みを行っているか。
- 田中主幹 : 今年度については、1年生を対象にインターンシップを行っている。本日、旧富野小で農業体験を行っている。ほうれんそうやいちご狩り、苫小牧の生徒が多いので厚真の特徴を伝えている。
- 遠藤教育長 : 田舎まつりや生徒会のボランティア部が、中央小の体力テストに補助としてサポートしてくれている。苫小牧では経験できない取組が行えていると思う。
- 伴委員 : 厚真高校の特徴につながっていけばいいと思う。財政支援だけでは特色づくりとはいわない。本当の特色ある学校づくりを目指してほしい。
- 遠藤教育長 : 来年度の入学者数には期待している。

### 社会教育グループ

- (1) あつまっ子ふるさと体験教室①（6月2日開催）  
新町堀田さん圃場にて田植え体験 小学生17人
- (2) 厚真町青少年健全育成委員会（6月11日開催）について（資料12）
- (3) 厚真町社会教育委員の会議（6月18日開催）について（資料13）
- (4) 厚真町スポーツ推進委員会（6月19日開催）について（資料14）
- (5) 青色回転灯安全パトロールの実績  
6月3日～27日 平日計15回（上厚真7回 中央8回 下校ルート）

(6) 厚真町立学校学校図書館図書選定・廃棄基準の策定について (資料15)

【質疑】

- 佐藤職務代理 : 学校図書の廃棄はどうしているのか。
- 宮下参事 : 再生できるものは王子ネピアにもっていく。ほとんどは廃棄処理をしている。
- 伴委員 : 厚真の各学校の図書館は満たされているのか。
- 宮下参事 : 学校図書館として満たされている。
- 遠藤教育長 : 情報提供だが、1校当たり300冊寄贈したいという団体からのお話をもらっている。非常にありがたいことである。
- 伴委員 : 現物でもらえるのか。
- 田中主幹 : 現物でもらえる。重複しないように学校と調整を図っている。

## 8 議案

議案第1号 外国青年英語指導助手任用規則の一部改正について (資料16)

【質疑】

- 遠藤教育長 : 今回の改正は、新たにALTが来るために行ったもの。これまでは現行の任用規則に基づいて任用してきた。このたび地方公務員法が変わり、会計年度で任用することになった。来年の4月から施行されるので来年3月でいったん契約を切り、契約をし直す。そして、新たな会計制度で4月1日より契約する。
- 伴委員 : また4月で改正するのか。
- 遠藤教育長 : 来年の同時期に再度改正する予定である。
- 伴委員 : 最初の段階で複数年契約はできないのか。
- 遠藤教育長 : 原則は1年である。最長は5年ということになっている。
- 全委員 : 異議なし。

議案第2号 令和元年度厚真町育英資金の貸付けについて (資料17)

【質疑なし】

- 全委員 : 異議なし。

## 9 協議事項

(1) 厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について (資料18)

【質疑】

- 伴委員 : 今年度より教育アドバイザーが勤務時間半減となっているが、教育現場に影響はないのか。
- 遠藤教育長 : 勤務時間がフルからハーフになるのは、町の財政事情の問題もある。2人のこれまでの実績は素晴らしい。現在は事務職員がシェアしながら取り組んでいる。今後は指導主事

なども検討している。教育業務としては、これからも質が落ちない努力をしていく。

長門委員 : 給食センター管理事業の成果指標の数値が理解できない。目標・実績・達成度の関係性がバラバラである。

遠藤教育長 : 次回までに担当の方で考え方を確認させる。

遠藤教育長 : 今回A以外をつけている事業について何かご意見は。例えば、育英資金についてだが有効性はBとなっている。

伴委員 : 貸付けが減っているからBということではない。PR不足で広く伝える必要があるのではないかとということでBをつけたのかと思った。

遠藤教育長 : 現状、給付型の自治体も増えている。本町は要保護・準要保護の世帯に5万円を給付している。

長門委員 : どちらかというと言育英資金の有効性に書かれた部分は課題に記述すべきだと思う。

遠藤教育長 : 育英資金の有効性等は、再度考え直してみる。

長門委員 : 給食センター管理事業の成果指標に、厚真産食材を使用するというところを入れる必要があるのか。

伴委員 : 目標を40%にしているのに、過去3年間ほとんど変わっていない。

遠藤教育長 : 次回までに検討しておく。

伴委員 : 青少年育成事業の実績に数字が入っているが不要ないのでは。

宮下参事 : ご指摘の通り、令和元年・2年は空欄でなければならない。

伴委員 : 地域学校協働本部事業だが、妥当性と効率性にBが入っているがAだと思う。なぜかという、自ら妥当と評価している。また、補助金については、こちら側にどうにかできることではないので、Aと評価していいと思う。

遠藤教育長 : ご助言通り、Aということで修正する。

遠藤教育長 : 最も厳しい評価をしたのは、かしわ公園運動施設管理事業である。テニスコートについては特に悩ましい。これまでも、何か対策をしなくてはという思いがあった。

伴委員 : これまでも整備をしてきて、ニーズがない状況を考えて時になんかと思う。使用希望がないからといってCという評価はいいかがか。

長門委員 : ここで仮にA・Bなどを付けると、その後のところをガラッと変えなければいけない。一方で、Cを付けることによって改善提案をアピールしやすい。

宮下参事 : 施設の管理の中で、単純に維持するのではなく、スポーツ振興を目的に抜本的な改善提案が必要だと思う。そのために正職員も配置されている。10年間ずっとこの状態である。現状、テニスプレイヤーのニーズは、スタードームで満たされている。

遠藤教育長 : 自己点検評価の中で、決断する時が必要になったということ。

遠藤教育長 : 全体を通して事業の評価としては、基本はAだと思う。必要性があるから事業を実施しているのだから、妥当性は特にかぎりなくAに近いのではないか。

## 10 その他

(1) 北海道市町村教育委員研修会の開催について

と き 7月11日(木) 午前10時20分

ところ 札幌市教育文化会館

集 合 午前8時00分 青少年センター

## 11 次回委員会の開催日程

・7月30日(火) 午後2時30分(予定)

## 12 閉会

厚真町教育委員会会議規則第18条の規程により署名する

令和 年 月 日

教育長

令和 年 月 日

署名委員

令和 年 月 日

署名委員

令和 年 月 日

生涯学習課長（調製）